

熱帯雨林行動ネットワーク  
事務局長 原田 公様

2012年1月30日  
第 TAS-200号  
三井住商建材株式会社  
代表取締役社長  
高光 克典



ご質問状に対する回答

2012年1月17日付けの貴書状「豪州タスマニア産ユーカリ合板について」で頂戴した貴団体からのご質問事項に関し、以下の通り回答致します。

三井住商建材株式会社は、設立以来、「環境と人にやさしい豊かな未来のために」を企業理念とし、循環型社会を目指した環境保全や自然との共存を念頭においた地球環境保全に配慮した事業活動を行っており、その中でも再生可能資源である木材の有効活用に尽力しております。

\*質問1. 「供給されるのは、再生林や植林に由来」と述べられていますが、この「再生林 (regrowth forest)」については、どのような根拠に基づいて「植林木」と認識されていますか？

回答：FT (Forestry Tasmania) から TaAnn Tasmania 社に供給される原料は「regrowth and plantation growth logs」である旨、FT の確認を得ております。  
また、タスマニア州政府からも同様の確認を得ています。

\*質問2. 生産されている単板の原料供給元となる伐採地 (coupe) を把握していますか？もし把握している場合は、植林木が採取されている伐採地コード番号のリスト等を開示願います。

回答：弊社は上記認識に基づいて TaAnn 社製単板を使用した合板を輸入しておりますが、伐採への関与はしておりません。伐採は FT により AFS/PEFC ルールに基づき適正に行われていると認識しております。

弊社と致しましては、引続きステークホルダーとのコミュニケーションを通じて、上記方針に基づいて事業活動を実行していく所存です。

以上